

鳥坂寺跡保存活用基本構想等策定委員会 会議録

◆第5回会議（2011年12月22日）

時間…15：00～16：30

場所…歴史資料館3階 研修室

1. 開議

2. 鳥坂寺シンポジウムのアンケート・観光まちづくりビジョン資料・パブリックコメント等の実施について

(説明)

3. 基本理念(案)・基本指針(案)についての質疑・意見等

(○…委員からの意見・質疑、▲…事務局の回答)

(1) 基本理念(案)について

- 「難波(大坂)」とあるが、大坂は不要ではないか。
- 「農耕民族」という語句に違和感がある。
- 二段目、「一方、農耕民族～経緯がある。」は削除した方が、わかりやすい。
- 理念・方針の全体を通して、表現がかたい。また全国的にみても、歴史上重要である点も加えて欲しい。
- ▲事務局で検討する。

(2) 基本方針(案)について

- 「(3) 多様な利用者にむけた整備」とあるが、鳥坂寺のような斜面では整備は難しいのではないか。
- 整備する場合、将来的に高井田川から直接史跡公園に入れるようにして欲しい。
- 将来的に公園を拡張し、金堂跡と塔跡の一体化を目指すなど、長期的な視野で整備を行う点を盛り込む必要がある。
- 鳥坂寺跡の全体像をイメージできるような整備を進める点を方針に入れて欲しい。
- 駐車場を作る場合、どのようなものをイメージしているのか。
- ▲サンヒル柏原前の駐車場には、大型車が入れるようにしたい。
- (5)の「歴史を求めて訪れた人にとって歴史を十分堪能できるように、」や(6)の「さまざまな利用者が利用できるよう、」などで、文言の重複があるのでわかりやすく。
- (4)の「史実に基づいて」とあるが「発掘成果に基づいて」としたほうが良い。
- 公園のイメージ図について、公園全体をフラットにしてイメージしているのか。
- ▲多少傾斜はある。ただ段差の急な場所では盛土をする必要性がある。

- （５）に「憩いの空間」とあるが、どのようなものをイメージしているのか。
- ▲参考例としても挙げているが、季節の花などを植えるなどが考えられる。
- （６）の「開放時間帯」について、開放時間が明記されていないが、24 時間入れるようにすべき。
- （４）の展示について、展示館などを建てた場合は、管理の手間や経費がかかる。
- 金堂跡と塔跡をトンネルのようなもので繋げるとすると、電車から何も見えなくなるのではないか。
- 電車からでは、法面に何か描いても、速すぎて見えない。
- （８）の「ネットワークの構築」とあるが、意味がわかりにくい。
- （５）では「歴史」という文言が使われているが、「古代寺院」という具体的な表現のほうが良い。
- 方針は八項目が挙げられているが、シンプルにまとめるべきではないか。
- ▲今後の設計を進めるために、このような項目となったが、少々事務的になった。事務局で検討する。

委員長：今日の審議を確認する。

理念について

- ・二段目を省く。
- ・三段目にある「孝謙天皇ゆかり～」だけだと、矮小的な評価になってしまうので、三段目もしくは四段目に、全国的な視野からの評価・重要性を加える。
- ・三段目の「(大坂)」を消し、文章を全体的に噛み砕いた表現にする。

方針について

- ・金堂跡と塔跡を含めた遺跡全体の「一体化が望ましい」という点を加え、短期的ではなく、将来に亘って史跡公園の整備・拡張を進めていく方向性も盛り込む。
- ・（４）の「史実」を「発掘成果」に換え、文言の重複している点を修正する。
- ・「歴史」よりも、「古代社会」もしくは「古代寺院」という点に重点を置き、焦点を合わせる。

4. 次回委員会開催日時について

事務局：次回は委員会の最終回となり、これまでの審議をまとめたものを提出する。日時は1月26日（木曜日）、場所は本日と同様、歴史資料館3階研修室で行う。後日、改めて文書で各委員に通知する。また、2月23日（木曜日）、13:00から、構想案を市長に提言する予定。

5. 閉議